

まちを、笑顔を、未来を守る

鹿沼市消防団

地域消防課地域消防係 ☎(63)1156

消防団員は、普段は自営業やサラリーマン、学生などそれぞれの私生活を送りながら、地域を守る、最も身近な防災リーダーです。火災をはじめ、自然災害や地震にも対応するほか、災害が起きないように、防火防災活動も行っています。

私たちのまちの安全安心を守るヒーローである消防団。その活動を紹介します。

消防団員による防災教育（放水体験の様子）

●消防団の活動

まちを守る

火災や自然災害の発生時には、消防車に乗っていち早く現場に出動します。地域に密着した消防団だからこそその素早い対応で、被害を最小限に食い止めます。



笑顔を守る

みんなが笑顔で過ごせる安全安心な地域をつくるため、火災予防運動や水害への備えなど、災害を未然に防ぐ取り組みを地域と連携して行っています。



未来を守る

子どもたちへの防火防災教育や、女性団員による救命講習を通し、地域の防災意識の向上や、けがや病気への対応処置の普及啓発を行っています。



PR動画

消防活動をはじめ、消防団員や地域の「声」がたくさん入った動画となっています。

Youtube や、市ホームページからご覧ください。



Facebook

「みんなの“いいね”が消防団のチカラになる」をスローガンに、訓練や研修、地域活動の様子を随時発信しています。



●消防団のサポート

詳しくはQRコードから！



鹿沼市消防団サポート店

市消防団員とその家族に対して、割引や特典などのサービスを行う店舗のことで、現在 97 店が登録しています。サポートカードを提示すると、サービスを受けられます。



▲サポートカード



▲サポート店の表示証

栃木県消防団応援の店

サポート店の栃木県版です。表示シールが掲示してある店舗で利用証を提示するとサービスを受けられます。



▲応援の店の表示シール



▲利用証

消防団協力事業所

災害時に資機材、重機を提供したり、従業員の消防団活動に配慮したりする事業所です。現在 50 の事業所が認定を受けています。



▲協力事業所表示証

●消防団員の声

インタビューに答えてもらったのは、市女性消防団(さつき隊)の班長・高木さん。家庭や仕事、双子のお子さんの子育てと忙しい中で、消防団員として活動しています。

■消防団をやっている良かったと思うことは？
日常生活でも火災出動や防火啓発活動、応急手当講習などの活動で得た知識が生かされていると感じます。いろいろな経験ができることに感謝しています。
そして何より大きいのは、「市民のためのチカラになりたい」という同じ目標を持って一緒に活動する仲間ができたことです。さつき隊は、同僚や友達とも違う、大切な仲間です。

■家庭や仕事などの私生活と消防団の両立を負担に感じることはありませんか？
大変な部分もありますが、「できるときに、できる事を」をモットーに、さつき隊の15人全員で協力しながら活動しています。

■入団のきっかけは？
結婚前から夫が消防団に入団していて、仕事やプライベート中でも出動するなど、市民のために責任感をもって活動している夫の姿を見て素晴らしいと感じていました。私も女性ならではの視点で、人を救う活動をしたいと思い、入団を決意しました。

■入団のきっかけは？
結婚前から夫が消防団に入団していて、仕事やプライベート中でも出動するなど、市民のために責任感をもって活動している夫の姿を見て素晴らしいと感じていました。私も女性ならではの視点で、人を救う活動をしたいと思い、入団を決意しました。



女性部 班長
高木 ゆうこ

(団員歴6年/上殿町)

消防団員を募集しています

市消防団では、一緒に地域を守る仲間を募集しています。

○入団要件

18歳以上の健康な人で、市内在住または在勤者の男女

○申し込み・問い合わせ先

地域消防課地域消防係
☎ (63)1156・FAX(63)5520

